

# 品川支部

令和5年10月1日発行

# 10月

〒141-0022

品川区東五反田1-8-5

TEL 3442-7075

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

## 「ようぼく一斉活動日」 一回目が開催です

少し前から、お道の勢いが足りなくなった感があり、そこにコロナ禍が追い打ちを掛けて活動が思うように出来ず歯がゆい思いで有りました

何かしたいと考えていたところ、年祭の声がようぼくが揃って活動と言う事で、いよいよその一回目です

品川支部では、おつとめを皆で勤めて、本部の声を皆で聞かせて頂き、おつとめ総会と合わせる事で、神様と一緒に皆でお下がりの食をして新人和楽の姿が見える形で始めることになりました

多くの仲間と陽気ぐらしの分け合いで、年祭までの活動に弾みを掛けましょう



揃って神名流し  
支部内 日本橋大教会前



☆支部行事のお知らせ

「ようぼく一斉活動日(初回/全5回)  
十月二十九日(二頁参照)

\*今回は「おつとめ総会」同時開催

教区百四十年祭活動「みんなでひのきしん」  
神名流し、ゴミ拾ひのきしん  
一日大井町駅前にて十時から  
在宅センターひのきしん  
十月二十四日(火)午前九時半〜十一時  
教区ひのきしん  
担当は都南組です宜しくお願い致します

・幹事会  
九日、都南分教会にて六時から

・教区からのお知らせ

・青年会から献血のお願い  
コロナ禍の一段落したものの輸血に協力される方が減り、手術時の血液の確保が難しくなっているとのことです  
青年会では、十一月末まで「献血ひのきしん」の期間を延長し協力しているとあります  
献血の際には天理教からという下記の番号を記入頂きたくお願いいたします

天理教団体番号01-51222-00

・第九十七回  
天理教青年会総会

コロナで大々的には四年ぶりとなりますが十一月二十五日の土曜日  
十一時から開催されます  
百四十年祭に向けて、あらかじょうりょうの本分を大いに発揮いたしましょう

・婦人会から  
上段にもありますが、婦人会では教区の百四十年祭活動としての「みんなでひのきしん」の趣旨を踏まえ毎月在宅支援センターでのひのきしん活動を行っています  
年祭に向け何かしなければとお考えの方、是非一緒に行いましょう  
その他、婦人会では活動の活性化として普段外に出ることの少ない婦人会の方、又地方から嫁がれた方等を昼食を取りながらの会にお誘いしています。是非、支部内での婦人会の集まりにご参加下さい

・支部所有プロジェクタ貸し出しのご案内  
品川支部ではプロジェクター等、会に役立つ備品を用意させて頂いています  
支部内では無料で貸し出しをしておりますので、ご利用下さい。  
P.c、スマホ、DVD等、殆どそのままの装置で使えるようにしてあります

拠点教会	4日号	11日号	18日号	25日号
日本橋	直送	手配り	手配り	手配り
本 荏	手配り	手配り	手配り	手配り
南 泰	手配り	手配り	手配り	手配り
三ツ木	手配り	手配り	直送	直送
水豊田	手配り	直送	手配り	手配り

時報手配り十月予定

# 初回「ようぼく一斉活動日」はおつとめ総会と合わせて

## 令和五年10月29日 (日) 場所 都南分教会

### 受付 9時30分 開始10時 一部 おつとめ、五交代

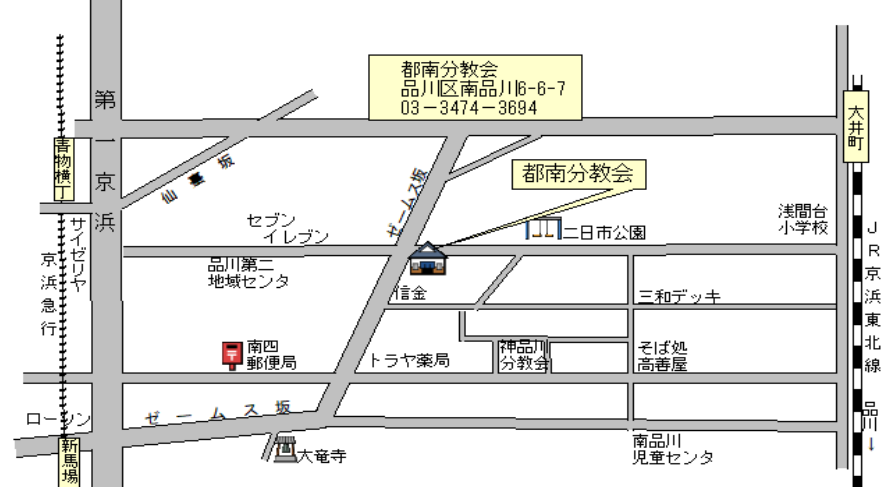
はっぴの貸し出し有  
鳴り物は二列用意、皆の参加で埋めて下さい  
尚、白足袋は婦人会から記念としてお配りいたします

### 諭達拝読、本部ビデオメッセージ

諭達の冊子はお配りいたします

### 二部 神様と共に、皆で食べて飲んで

(模擬店での、お昼とゲームや仲間との  
お話を楽しみに 持ち帰りも出来ますよ)



\* 駐車場も数台用意して  
頂いていますので、歩行  
困難な方も車でお誘い下  
さい

ようぼく一斉活動日  
開催!!



いよいよ今月十月二十九日には、「ようぼく一斉活動日」が始まります。「ようぼく一斉活動日」とは、同じ地域に住むようぼくが近隣の教会に歩みを進め、定期的に(全五回)に集まり、教祖の思召に心を揃え、互いに勇ませ合って、ともに年祭活動の歩みを進める日です。ようぼくは、毎回参加しましょうと言われている。

住んでいる地域の活動に参加し、この三年間、地元活動を通して、支部の方々と共にこの三年間ようぼくが自らの活動を通して成人を進めようというものであります。ですから、ようぼくの方々も一度きりの参加ではなく、この三年間続けて(全五回)参加して頂き、地域の方々と交流を持ちながら共に成人していこうというものです。この、品川支部報をお読みの皆様方は、所属教会へ参拝行く又、支部活動するのもよくあるという方が殆どだろうと思うのですが、私たちの周りにはそういう人ばかりとは限りません。最近、私どもの教会へは、所属の教会が遠方で参拝へ行けないといった方や、先代の会長さんが出直してしまい、教会へ行き辛くなった。他にも、所属教会のない信者さんが時々来られます。この方は、先日の教会統合で所属の教会がなくなりました。行きたいところが無くなった方があります。又、私どもでは月に一度「子ども食堂」をしておりますが、そこに来られる方の殆どが未信者の方ばかりであります。しかし、中には、うちのおばあちゃん昔天理教の信者で講社祭もしていました。もう出直して、今はし

ていません。私も小さい時から「あしきをはらうて・・・」とおつとめをさせられました。といわれ、神前でちゃんとおつとめをしておられました。またある方は、子どもの頃「こともおちばがえり」に連れて行ってもらいました。どこから連れていってもらったか覚えていませんが、天理は素晴らしいところですよ。ね。といった声が多く聞かれました。

こういった方々が世間には大勢いらっしゃるのではなないかと思われまます。非常に勿体ない限りであります。丹精する方がおいでになつたらこんなことは起こらないだろうと感じます。これらの方々も同じくようぼくであり、以前は熱心な信者であったのだと思えます。皆さんの周りにもこういった方、いらっしゃるではないでしょうか？ そんな方を今回のこの「ようぼく一斉活動日」にお連れ頂きたいのであります。同じ地域に暮らしているようぼくが互いに手を取り合せて勇ませ合い、ひのきしんしたり、にをいかけたり、おちばへ帰ったり、地域の皆で助け合いの場を作っていく。そして、それが教祖の年祭に繋がっていくればと感じてます。先ずは、一回目十月二十九日の一斉活動日にお誘い合わせの上お出かけ下さい。

品川支部では、第一回目と言うことで、自主プログラムと致しまして、おつとめ総会を同時に開催させて頂く事に致しました。パンフ以外、本誌二頁をご覧頂き、一人でも多くの方のご参加をお願いいたします

前回百三十年祭活動の折には、「ようぼく一斉活動日」と称して、御本部から講師が派遣され、大勢入れる地方の会場で講師のお話、ビデオ等を年祭活動期間一度だけ聴いて頂く機会を提供頂き、ようぼくは、お話を聴くことが年祭活動だと理解しました。しかし、今回は、本部主催ではあります、会場は近隣支部教会のみ、又、支部それぞれの特徴を活かし、自主プログラム(講話、感話、ねりあい、ひのきしん、にをいかけ等)を用意、ようぼくが

又、私どもでは月に一度「子ども食堂」をしておりますが、そこに来られる方の殆どが未信者の方ばかりであります。しかし、中には、うちのおばあちゃん昔天理教の信者で講社祭もしていました。もう出直して、今はし

合せて勇ませ合い、ひのきしんしたり、にをいかけたり、おちばへ帰ったり、地域の皆で助け合いの場を作っていく。そして、それが教祖の年祭に繋がっていくればと感じてます。先ずは、一回目十月二十九日の一斉活動日にお誘い合わせの上お出かけ下さい。

\* 自主プログラムでは、おつとめを通して、世界の陽気ぐらし・おたすけの祈念を込めた十二下りのおつとめをつとめさせて頂きます。受講される方には出来るだけ「ておどり・鳴り物」など勤めて頂きたいと思っております。ハッピーをご持参下さい。 ※ベビールームもあります。 ※昼食に模擬店を開催します。 その場で食べても、お持ち帰り頂いても構いません。 ご参加お待ちしております。